

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満
たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていた
だきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 金沢市立長坂台小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒921-8112 _____
 石川県金沢市長坂3丁目14番1号

E-mail : nagasakadai@kanazawa-city.ed.jp
 Website : <http://cms.kanazawa-city.ed.jp/nagasakadai-e/>

児童生徒数：男子 198名 女子 197名 合計 395名
 児童・生徒の年齢 7歳～12歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化

□ そのほか（ ）

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

ユネスコスクールとしての取組

3年生（総合的な学習の時間）

人がつながるまち金沢

金沢では、和菓子がよく食べられていることを知り、よく食べる和菓子を調べることから学習を始め、調べ活動を進めたところ、行事や季節に応じた和菓子があることや、お茶と関わりの深いことが分かった。和菓子は様々な行事とともに食べられているので、身近な存在として学習することができた。

そして、この学習を通して、和菓子には作られたり食べられたりする意味があり、家族の健康や子供の健やかな成長などの願いが込められていることに気づいていった。

和菓子工場の見学や和菓子屋さんを招いた和菓子作りから、和菓子を作る技術やこだわりも感じる事ができた。さらに、お茶会を体験することによって、「おもてなしの心」を学ぶことができた。

4年生（総合的な学習の時間）

語り継ごう わたしたちのふるさと 金沢

まず、長坂台に語り継がれてきた伝統的な物として、大乘寺や六地藏、長坂埜神社、孝子義士の碑、野田山墓地について調べた。また、校区を流れる長坂用水や金沢市を流れる主な用水について調べた。さらに、世界に誇れる金沢の偉人についても調べ、語り継ぎたい金沢について考えることができた。

長坂台に伝わる踊り「あさんがえし」については、3年生の時に保存会の方を招いて、その由来や振り付けの意味、踊りを教えていただいたことを生かし、運動会で踊りを発表することができた。保存会の方、地域の方、代々踊りを受け継いできた上級生、下級生も踊りの輪に入ってくれ、大きな輪になったことで、子ども達は、踊りを受け継ぐことができた喜びを実感することができた。

長坂用水の学習では、当時用水を作った人々の努力や工夫を学習し、実際に隧道の中を見学したり、道具を触らせてもらったりすることができた。また、市役所の方から、金沢の用水の歴史や今後の課題なども聞くことができた。この学習を通して、先人の願いや努力、伝統を守ることの大切さを知り、これらを守り伝えるために自分達ができることを考えることができた。

金沢の偉人については、ふるさと偉人館の見学から、一人一人調べたい人物を決めて調べ、新聞にまとめたり、発表したりした。ふるさとを思い、また目

標に向かって努力する素晴らしさを感じることができた。

5年生（総合的な学習の時間）

わたしたちの米作り・野菜作り体験

わたしたちの住む長坂台校下には田畑がたくさんあり、米作りや野菜作りが盛んである。そこで、「いつも当たり前のように食べているものがどのように作られているのか」に注目し、調べることにした。また、野菜については全国的にも有名な石川県で作られている加賀野菜に注目し、加賀野菜の特徴や作り方、他の野菜との違いなどについて調べた。

米については、2人1組でバケツ稲を育てた。種もみの芽だしから始まり、土作り・田植え・水の管理・中干し・すずめ対策・稲刈り・脱穀など、一つ一つの行程を実際に体験し、米作りの難しさと大変さを実感することができた。

加賀野菜についても、金時草・五郎島金時・打木赤皮栗かぼちゃ・加賀府太きゅうりの4つのグループに分かれ、本やインターネットなどで調べ、実際に育てた。

学習のまとめとして、収穫祭とおにぎりパーティーをし、調理して食べた。米や野菜を育てることの大変さを学び、感謝の気持ちをもっていただくことができた。この思いを忘れず、地域の農業の発展についてより考えていけるようにしたい。

6年生（総合的な学習の時間）

ひびきあおう 今自分にできること

自分たちが住んでいる長坂はいい街だと思っているが、長坂に住んでいる人たちみんなにとっていい街なのかという疑問から学習をスタートさせた。自分たちのような子どもだけでなく、お年寄りや障害をもった人たちも住んでいるので、誰もが住みやすい街なのかを調べていくために、「みんなが安心、安全で住みやすい長坂台をつくろう。」を学習テーマとした。

まず、年を取るってどんなことだろう？障害があるってどんなことだろう？という課題をもち、お年寄り体験と車いす体験をした。装具をつけて歩いたが、お年寄りになると体の動きが思うようにならないことを体験した。車いす体験では、車いすに乗って移動してみた。ちょっとした段差が越えられないことや恐怖感を体験した。

その後、車いすバスケットボールクラブの方々と交流し、一緒に車いすバスケットボールを楽しんだ。選手の方々からの話で、自分たちはほとんどのことはできるが時間がかかるということや、健常者ではなかなか感じることでできない苦労もあることを聞いた。困っている障害者の方に「お手伝いしましょうか」と声をかけることならこれから自分たちにもできることに気づくことができた。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（）